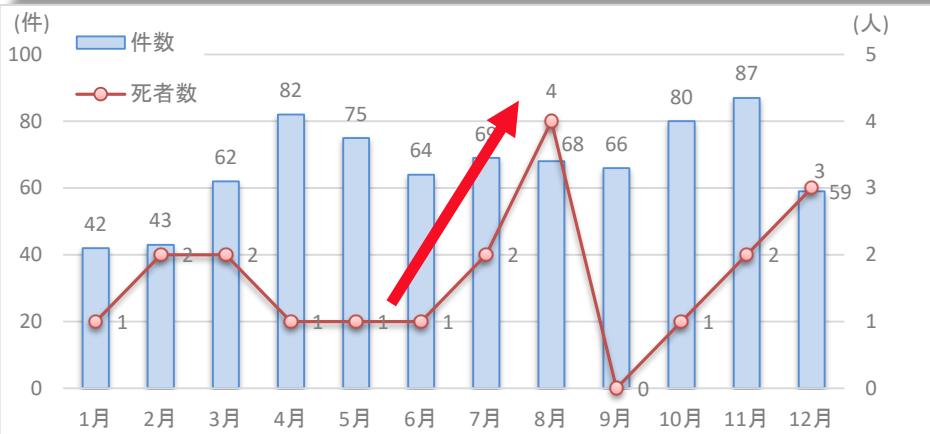


二輪車の事故防止！ ～安全装備を確実に～

広島県内の自動二輪車の交通事故発生状況【平成27年～令和元年の合計】



自動二輪車(250cc超)乗車中の死者数は6月から8月にかけて増加し、8月が最多となります。

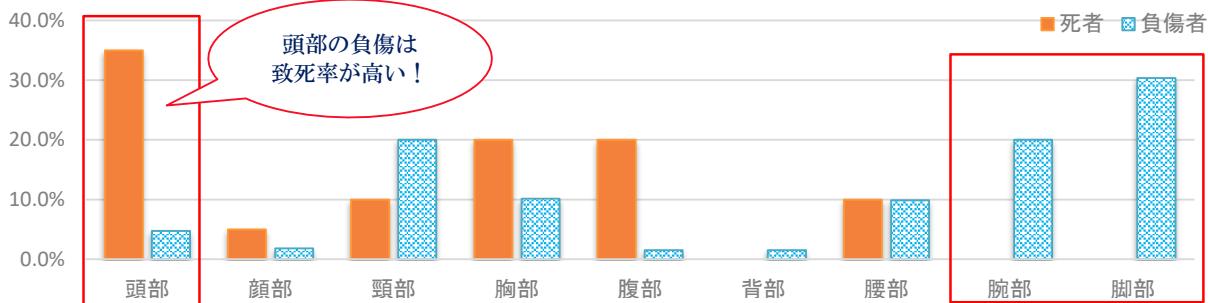
8月19日は
「バイクの日」
です！



自動二輪車の交通事故の特徴

○ 死者及び負傷者的人身損傷主部位

※人身損傷主部位とは、損傷程度が最も重い部位(死亡の場合は致命傷の部位)をいう。



⇒ 負傷者的人身損傷主部位の多くが腕部や脚部であるのに対し、死者の人身損傷主部位は頭部によるものが多く、全体の35%を占める

- 年齢層別では、20代の若い年齢層が最も多く、全体の約3割を占める
- 事故類型別では、主に出会い頭、右折直進中の衝突が多く発生
- 通行目的別では、観光や娯楽、ドライブが多く、全体の約3割を占める



二輪車を運転するときのポイント

◎ ヘルメットは正しく着用！

ヘルメットはPS(C)マークかJISマークのついたものを使い、あごひもを確実に締めるなど、正しく着用しましょう。工事用安全帽は乗車用ヘルメットではありません。

◎ プロテクターやエアバッグジャケットを着用！

交通事故による胸腹部等への強い衝撃をガードする、プロテクターやエアバッグジャケットの装着に努めましょう。

◎ 安全な速度で走行！

走行時は、決められた速度の範囲内で運転しましょう。決められた速度の範囲内であっても、道路や交通の状況、天候や視界などをよく考えて、安全な速度で走行しましょう。